

一般財団法人奈良県老人クラブ連合会

2019年度 事業計画及び収支予算

《活動基本方針》

1. メインテーマ

「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」（平成26年度～）

〈健康寿命〉

- 健康寿命を伸ばし、自立した生活、生きがいのある生活の実現を目指します。
- 仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

〈地域づくり〉

- 他世代や関係団体と連携して安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。
- 元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。

2. 第47回全国老人クラブ大会宣言事項の実践

平均寿命の延伸によって“人生百年時代”の到来が予測されるようになりました。一方で増加する高齢者を支える社会保障制度の持続可能性が問われています。

このような社会情勢のなかで、老人クラブの健康づくりや友愛活動をはじめ、官民が一体で取り組んでいる新地域支援事業への参画は一層重要性を増しています。特に見守り支援の友愛活動では、女性会員を中心に取り組んできた特殊詐欺被害の防止活動が消費者庁をはじめ関係各方面から高い評価をいただくまでになりました。

私たちはこれからも社会の一員として、子どもや障害者、高齢者が安心して暮らせる地域共生社会の実現をめざして活動の輪を広げてまいります。

メインテーマのもと、次の事項を実践します。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1、老人クラブ「一〇〇万人会員増強運動」をすすめます2、「友愛活動」の充実と「新地域支援事業」を支援します3、高齢者の尊厳が守られる諸制度、地域共生社会の実現をめざします |
|---|

3. 重点項目

(1) 老人クラブ「会員増強運動」の新たな推進

平成26年度から5年間、全国展開している会員増強運動は、平成30年度で最終年度となります。5年間で会員1万人の純増を目標設定しましたが、昨年度までの4年間で9,889人の減少となっています。このことから平成26年4月に策定した「会員増強運動推進指針」に従って会員増強運動を継続・推進します。

(2) 「新地域支援事業」に向けての行動提案

～老人クラブ・高齢者が介護予防・生活支援の担い手に～

介護保険制度の改正により、市町村行政において取り組むこととなった要支援者への新地域支援事業は、移行期間を終えて、すべての市町村で実施されて3年目になります。

地域支援事業のうち「介護予防・日常生活支援総合事業」、中でも「一般介護予防事業」（サロン活動など）は老人クラブとしても従来から友愛活動として取り組んできた分野であり、こうした「通いの場づくり」、特に通いの場を中心とした介護予防の取り組みを重点的に進めることとし、行政をはじめとした関係機関との連携協力を積極的に進めます。

事業計画 〔公益目的事業〕

1. 老人クラブ等活動推進員設置事業 3,112 千円

老人クラブ活動の活性化を図り、高齢者の生きがいと健康づくり、支え合う地域づくりの推進に資するため、老人クラブ等活動推進員を設置する。

2. 健康づくり 1,635 千円

(1) 「高齢者の体力測定」普及・啓発事業 352 千円

高齢期における健康で生きがいのある生活を目指した健康学習や実践活動に加え、自分の体力の状況に強い関心を持つことで健康を維持できるように「高齢者の体力測定」の実施をはかる。また「いきいきクラブ体操」等、高齢者向け体操の普及に資する。

・高齢者の体力測定講習会（健康づくりニューリーダー養成講座公開講座）

「学習」「実践」の活動に加えて自分の体力の状況に強い関心を持ち、健康維持できる「点検」をねらいとする。また、地域に若手リーダーを養成し普及に努める。

開催日： 2019年10月3日（木） 〔榎原公苑 第2体育館〕

対象者： 会員及び県内の一般高齢者、介護予防・健康づくりニューリーダー養成講座受講生

・高齢者の体力測定出前事業

・いきいきクラブ体操出前事業

県老連に登録している「いきいきクラブ体操普及指導員」による出張指導

・高齢者の体力測定用具の貸し出し

(2) 健康ウォーキング事業 120 千円

健康ウォークラリー大会の実施を通じて、高齢者の健康づくり活動の推進を図る。参加者が健康づくりのリーダーとして健康ウォークラリーの実施方法を学び、地元老連で実施の企画検討を行うとともに、健康づくり活動の発展に資する。また、「健康ウォーキング」を実施する。

・第9回健康ウォークラリー大会

開催日： 未定

開催地： 未定

主管： 未定

対象者： 会員及び県内の一般高齢者

募集チーム数：60チーム（1チーム＝男女混合4人1組）

・第6回健康ウォーキング

開催日： 2019年11月11日（月） 場 所： 和歌山方面

参加対象者： 大椿寿6月号にて募集する、会員及び県内の一般高齢者

(3) 「ならシニア元気フェスタ」開催事業

80 千円

超高齢社会の到来を迎え、高齢者が健やかでイキイキと暮らし続ける健康長寿日本一をめざして、高齢者のスポーツ活動および文化活動の推進強化をはかるため、高齢者のスポーツ・文化活動の「励み」「発表の場」となる交流大会を奈良県・奈良県社会福祉協議会と共催する。

開催日： 2019年5月11日（土）

対象者： 県内の一般高齢者等

・総合開会式（9：00～9：30）

会 場：ジェイテクトアリーナ奈良（橿原公苑第1体育館）

・高齢者の体力測定体験コーナー（10：00～15：00）

体力測定の内容や効果の学習をねらいに、交流大会のサブイベントとして高齢者の体力測定体験コーナーを設ける。

会 場： 橿原公苑

(4) ねたきりゼロ運動普及事業

1,083 千円

各種スポーツ大会の実施を通じて「高齢者の世紀」にふさわしい健康づくり、介護予防活動の一層の普及・促進を図ることにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資する。

対象者：会員及び県内の一般高齢者

【開催日・場所・募集人員】

高齢者健康マージャン大会

募集人員 100人

2019年8月1日（木）

〔県社会福祉総合センター〕

ゴルフ大会

募集人員 100人

2019年9月10日（火）

〔奈良若草ゴルフクラブ〕

ゲートボール大会

募集チーム 60チーム（420人）

2019年9月25日（水）

〔橿原公苑陸上競技場〕

（雨天時） 2019年9月27日（金）

ペタンク大会

募集チーム 64チーム（192人）

2019年10月15日（火）

〔橿原運動公園まほろば広場〕

（雨天時） 2019年10月18日（金）

グラウンド・ゴルフ大会

募集人員 450人

2019年11月6日（水）

〔橿原公苑陸上競技場〕

（雨天時） 2019年11月8日（金）

3. 高齢者相互支援事業

0 千円

(1) 介護人材確保対策推進補助事業（友愛活動員養成）（健康づくりニューリーダー養成事業に統合）0 千円

4. リーダー育成

2,520 千円

(1) 健康づくりニューリーダー養成事業（介護予防・健康づくりリーダー養成講座）700 千円

高齢者の健康づくり等を推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため、老人クラブ活動を担う新しいリーダーが必要とされている。あわせて各地域における多様な生活支援等のサービスを担う「生活・介護支援サポーター」として活躍できるよう、健康づくりと老人クラブの日々の活動に必要な知識を履修する従来の「健康づくりニューリーダー養成講座」に「友愛活動員養成講座」を発展的に統合し、具体的な運営が期待できるリーダーの養成を図るため「介護予防・健康づくりリーダー養成講座」として開講する。

リニューアル・介護予防・健康づくりリーダー養成講座の開講

開催期間： 2019 年 7 月～11 月 [県社会福祉総合センター他]

受講日数： 9 日間

対象者： 各市町村老人クラブ連合会会長から推薦された者

募集人員： 60 人

主なカリキュラム： 高齢者の健康、介護予防、軽スポーツ、事故防止等

(2) 老人クラブ指導者研修事業

495 千円

高齢者の経験、知恵及び能力を社会に活かすべく、地域活動や健康づくり、介護予防活動等に対して協力及び支援ができる者を育成することにより、活力ある長寿社会づくりに資するため「老人クラブ指導者研修会」等の事業を実施する。

・老人クラブ指導者研修会

内容： 活動事例発表・「活動賞」「100 万人会員増強運動特別賞」の贈呈

開催日： 2019 年 10 月 30 日（水） [県社会福祉総合センター]

「活動賞」下記の活動の中で特に他の範とするにふさわしい先進的な取り組みを行っているクラブ・老連に対し表彰する。

- ・全国老人クラブ連合会会長表彰（合わせて 3 団体）
- ・奈良県老人クラブ連合会会長表彰（申請による）

【健康づくり活動】会員または地域の高齢者の健康づくり・介護予防につながる活動

【ボランティア活動】地域における支え合い活動や奉仕活動などのボランティア活動

【その他の活動】世代間交流活動や伝承活動、安全・安心のまちづくり活動など、上記 2 分野にあてはまらない活動

「特別賞」(100万人会員増強運動特別賞)

「100万人会員増強運動」における年次(または最終)目標を達成したクラブ・老連に対し表彰する。(平成27～31年度)

- ・全国老人クラブ連合会会長表彰 (4団体)
- ・奈良県老人クラブ連合会会長表彰 (申請による)

新・全老連 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー

全国老人クラブ連合会の実施する「健康づくり・生活支援セミナー」を受講し、「健康づくり推進員」として育成をする。

2019年12月12日(木)～13日(金) (東京都)

(3) 老人福祉功労者等表彰式

30千円

多年にわたり高齢者福祉の向上に寄与し、その功績が特に顕著であると認められる個人及び団体を顕彰することにより、その活動に報いるとともに今後における高齢者福祉の推進に資することを目的とする。
なお、この事業は奈良県知事が行う老人福祉功労者表彰と合わせて実施する。

式典開催日： 2019年9月12日(木)

場 所： 奈良県庁第1会議室

県知事表彰： 老人福祉功労者、老人福祉施設功労者、優良老人クラブ

県老連会長表彰： 優良老人クラブ、感謝状

(4) 各種大会参加事業

1,020千円

高齢化がますます進むなか、高齢者が生き生きと社会の主要な担い手として活動していくために、老人クラブのリーダーたちが一堂に集い、これまでの活動の成果を点検・評価し、さらに飛躍するための研修会に参加する。

・近畿ブロック老人クラブリーダー研修会 2019年6月13日(木)～14日(金)

場 所： アートホテル大阪ベイタワー(大阪市)

対象者： 市町村老人クラブ連合会や単位クラブにおいてリーダーとして活躍する者

・第48回全国老人クラブ大会 2019年11月26日(火)～27日(水)

場 所： 大宮ソニック・彩の国さいたま芸術劇場(埼玉県)

対象者： 表彰受賞者、県老連役員等

(5) 女性部会活動促進事業

275千円

老人クラブの女性リーダーが相互に連携を深め、女性の立場から活動の推進と組織強化を図る。

- ① 市町村老人クラブ連合会の女性部会との連携を図り、情報交換を基に模範となる取り組みを事例研究・討議することを目的とした研修会を開催する。

・女性部会活動研修会

開催日： 2020年2月10日（月） [県社会福祉総合センター]

対象者： 会員及び県内の一般高齢者

- ② 研究・討議の成果は、県老連役員会等に積極的に提言をする。
- ③ 会員増強（仲間づくり）に女性パワーを発揮しよう～「男女共同参画のクラブづくり」を目指して女性リーダーが役割を担い、クラブの解散を防ぐ。
- ④ 支え合い活動に女性パワーを発揮しよう～これからめざす友愛活動5つの支援
1. 生活支援 2. 通いの場づくり 3. 見守り支援 4. 健康づくり支援 5. 情報伝達支援
- ⑤ 「老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン」の推進。
女性リーダーを中心に取り組みを呼びかけ、見守りサポーターを単位クラブに設置する。
1. 情報を伝える 2. 困っているサインを気にかける 3. 被害防止のため関係機関につなげる

5. 一般活動・広報

3,000千円

老人クラブ広報活動促進事業（奈良県共同募金会からの助成事業）

3,000千円

全国的な取り組みや各地の活動事例、高齢者をめぐる社会の動きなど、さまざまな情報を提供する機関紙「大椿寿」を発行する。俳句・川柳・短歌・文章の掲載は投稿者の生きがいにもなっている。また、ホームページにより事業の告知、報告等を行う。

・機関紙名：「大椿寿」

発行部数：60,000部 年3回（発行月 6月・9月・1月）（会員及び関係者等に配布）

・ホームページ：老人クラブの組織や活動の紹介、高齢者に関わる情報などを掲載したホームページを開設し公開する。（今年度リニューアル予定）

・高齢者関連等の資料の貸出し

自己啓発ビデオ及びDVDを充実させ、会員・非会員に関わらず希望者（個人貸出しではなく、団体活動を行う場合）に貸し出す。

【貸出し資料】

- ・自己啓発ビデオ（VHS） *気分爽快！踊るカラオケ、いきいきクラブ体操他
- ・DVD *みんなで楽しく健康づくり、いきいきクラブ体操、全国老人クラブ大会「演じる」桂枝雀落語全集、やすしきよし漫才、綾小路きみまろなど
- ・スポーツ用具 *高齢者の体力測定用具セット、ペタンク（ボール）、公式ダーツグラウンド・ゴルフ（クラブ・ボール）、ウォークラリー用ゼッケン、公式わなげ

6. その他

(1) 会員増強運動推進事業（「100万人会員増強運動」平成26年度～5か年 第5年度）

老人クラブ「100万人会員増強運動」は、平成26年度から5か年にわたり老人クラブの活動の充実・発展を期してとりくんできた。超高齢社会が本格化する中、引き続き一人でも多くの高齢者が老人クラブの活動を理解し、強いきずなで結ばれ互いを支え合えるよう継続・推進する。

- ・「老人クラブへのお誘い」リーフレットの配布……平成26年度 30,000部作成

(2) その他

① 調査研究事業の実施

- ・市町村老人クラブ構成員調査

② 市町村老人クラブ連合会との連携、活動の促進

- ・市町村老連正副会長会議の開催（市町村老連会長・副会長・事務局長）
2019年5月31日（金） [県社会福祉総合センター]

③ 全国老人クラブ連合会との連携、活動の促進

- ・都道府県・指定都市老連事務局長会議
2019年7月31日（水）
- ・活動推進員等職員セミナー
2019年8月27日（火）

- 新・都道府県・指定都市老連代表者会議（県老連会長・女性代表者・常務理事・事務局長）
2020年1月29日（水）～30日（木）

④ 近畿ブロック連絡協議会との連携、活動の促進

- ・定例会 2019年4月24日（水）・8月上旬・2020年2月中旬

⑤ 法人・組織の運営

- ・定時評議員会の開催 2019年5月31日（金）
- ・理事会の開催（別記「主な行事予定」参照）
- ・監事会の開催 2019年4月25日（木）
- ・県老連正副会長会議 2020年2月19日（水）（県老連会長・副会長）

(3) 全国、関係機関・団体との連携

全国三大運動「健康・友愛・奉仕」及び全国共通目標を全国的に推進する。

① 全国三大運動「健康・友愛・奉仕」の推進

三大運動の各活動について点検をし、新たな活動推進に向けて検討する。

- I 地域高齢者の健康づくり・介護予防活動
- II 在宅高齢者やその家族を支援する友愛活動
- III 安全・安心の住みよいまちづくりを目指すボランティア活動

② 「老人の日・老人週間」の取り組み

「老人の日」(9月15日)と「老人週間」(9月15～21日の1週間)に「仲間と集い、高齢者の元気な姿を示そう！」をスローガンに、「健康」「友愛」「奉仕」の全国三大運動の取り組みを中心として、高齢者の意欲と姿勢を地域社会に示す。

・全国一斉「社会奉仕の日」(9月20日)の実施

③ 全国共通目標「老人クラブ21世紀プラン」と活動提案「単位クラブ21」の推進

全国共通目標「老人クラブ21世紀プラン」(平成7年～)の推進と、活動提案「単位クラブ21」(平成12年～)による単位老人クラブの組織活動の強化を図る。

④ 会員の安全対策と連帯意識の高揚

老人クラブ活動中の他人への加害(ケガ・物損)に対応する「賠償責任保険」、老人クラブ会員の活動中のケガと日常生活のケガにも対応する「老人クラブ傷害保険・総合型」、老人クラブ会員の活動中のケガに対応する「老人クラブ傷害保険・活動型」の組織的普及を図り、事故防止と安全対策の推進に資する。また、会員の連帯意識を高め、仲間のしるしである会員章の普及を通じて活動強化をはかる。

I 「賠償責任保険」「老人クラブ傷害保険(総合型・活動型)」の普及拡大

II 「老人クラブ会員章」の普及拡大

⑤ 「新地域支援事業」にむけての行動

老人クラブでは、これまで地域の支援を必要とする会員・高齢者を対象に、声かけ、安否確認、話し相手、ゴミ出し、外出支援等の友愛活動に取り組んできた。その経験を活かし、新地域支援事業の趣旨をふまえて介護予防・生活支援サービスの担い手として、行政や住民・関係者と協働した活動ができるよう取り組む。

⑥ 奈良県人権教育推進協議会との連携

奈良県人権教育推進協議会は、人権教育を研究推進し、基本的人権の確立をめざす地域社会づくりを目的とし活動している。奈良県老連が実施している老人福祉の増進を目的とした事業活動とも繋がる場所が多く連携に努める。

⑦ 関係機関・団体との連携

老人福祉制度・国の政策・高齢者関係予算等に関する必要な提言・意見・要請活動の推進、高齢者に係わる年金・医療・福祉などの社会保障や福祉政策をはじめ、住宅・生活安全・事故防止・防災等の生活課題について、関係機関・団体に対し協力また必要な提言・要望を行う。